

新型コロナウイルス感染者の発生について

この度、本校生徒で新型コロナウイルス陽性患者1名が新たに判明しました。

当該生徒については、現在、自宅療養で経過観察を進めており、病状も安定し軽症で推移しております。またこの期間は登校しておらず本校での濃厚接触者はいません。

本校では引き続き保健所並びに学校医・産業医の先生方の監修・ご指導のもと、教育活動と感染予防の両立を図りながら、家庭内感染を含めた再発防止に努めていく所存ですので、何卒、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、福岡県においても8月20日～9月12日まで、国の緊急事態宣言が発令されています。新たな変異株は感染力が強く、本校生徒の間でも徐々に感染が広がりつつあります。この期間、クラブ活動は原則禁止です。授業中は常にサーキュレーターを窓の外に向けて使用し十分な換気を行ってください。食事は黙食です。居残り学習は18時までで休日の登校学習もできません。登下校の列車やバスの車内では必ずマスクを着用し会話を控え、マナーを守り周囲への心配りを忘れないようにしましょう。

本校生徒の皆さんも、新型コロナウイルスを決して他人事として考えることなく、緊急事態宣言下の行動指針を今一度確認して、更なる感染予防を徹底してください。

最後に、感染者やそのご家族はもちろん、濃厚接触の皆さんを含めて、人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をいただきますように、併せてお願い申し上げます。

<概要説明>

*感染判明：2021年8月23日（月）

*感染生徒：1名

2021年8月23日

九州国際大学附属高等学校 校長 西元 孝幸